

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	2 年	1	選択
担当教員			
金澤 智・渡邊 美代子			
C（商学部）	L（基礎科目）	LG（語学・言語学）	201（中級科目）

授業のねらい（概要）	英語Ⅰ・Ⅱで習得した英語力を実践的な運用能力につなげることをねらいとする。実践的であるとは、受け身の姿勢ではなく、積極的にみずから情報を収集し、それを世界へ向けて発信することであり、それを英語によって行う力がグローバル化の時代に求められている。金澤担当科目では、生きた英語を学ぶ好材料として映画作品を取り上げ、英語による状況理解、日常会話表現、自分の感情を表す英語表現を学び、情報発信へとつなげる。		
授業計画	第1回	(遠隔)この授業の概要説明 予習（時間）：シラバスを読む。（10分） 復習（時間）：この授業が自分の英語力のレベルに合っているか確認し、授業計画を立てる。（30分）	
	第2回	(遠隔)DVD『ヒューゴの不思議な発明』鑑賞 予習（時間）：作品の背景について調べる。英語のサイトにチャレンジ。（30分） 復習（時間）：作品の背景についてさらに詳しく調べる。（30分）	
	第3回	(遠隔)DVD『ヒューゴの不思議な発明』鑑賞 予習（時間）：教科書のイントロダクション(p. 2-p. 14)を読む。（30分） 復習（時間）：印象に残った英語表現を書き出す。（30分）	
	第4回	(遠隔)Unit 1 活気あふれる駅 教科書(p. 20-p. 29)を事前に読む。（30分） 復習（時間）：ノートした事項をまとめ、学んだ表現を利用して英語で自己表現する。（30分）	
	第5回	Unit 2 ノートをめぐる騒動 教科書(p. 30-p. 35)を事前に読む。（30分） 復習（時間）：ノートした事項をまとめ、学んだ表現を利用して英語で自己表現する。（30分）	
	第6回	Unit 3 機械人形 教科書(p. 36-p. 51)を事前に読む。（30分） 復習（時間）：ノートした事項をまとめ、学んだ表現を利用して英語で自己表現する。（30分）	
	第7回	(課題)Unit 4 職務中の公安官 教科書(p. 52-p. 61)を事前に読む。（30分） 復習（時間）：ノートした事項をまとめ、学んだ表現を利用して英語で自己表現する。（30分）	
	第8回	Unit 5 一度も映画を見たことがない 教科書(p. 62-p. 73)を事前に読む。（30分） 復習（時間）：ノートした事項をまとめ、学んだ表現を利用して英語で自己表現する。（30分）	
	第9回	(課題)映画の黎明期 予習（時間）：ネットなどを利用して映画の歴史について調べる。英語のサイトにチャレンジ。（30分） 復習（時間）：興味をもったことについてさらに詳しく調べる。（30分）	
	第10回	Unit 6 機械人形のメッセージ 教科書(p. 74-p. 87)を事前に読む。（30分） 復習（時間）：ノートした事項をまとめ、学んだ表現を利用して英語で自己表現する。（30分）	
	第11回	Unit 7 夢をつかむ 教科書(p. 88-p. 105)を事前に読む。（30分） 復習（時間）：ノートした事項をまとめ、学んだ表現を利用して英語で自己表現する。（30分）	
	第12回	Unit 8 パパ・ジョルジュは何者 教科書(p. 106-p. 115)を事前に読む。（30分） 復習（時間）：ノートした事項をまとめ、学んだ表現を利用して英語で自己表現する。（30分）	
	第13回	Unit 9 新種の魔法 教科書(p. 116-p. 129)を事前に読む。（30分） 復習（時間）：ノートした事項をまとめ、学んだ表現を利用して英語で自己表現する。（30分）	
	第14回	Unit 10 メリエスへの祝福 教科書(p. 130-p. 149)を事前に読む。（30分） 復習（時間）：ノートした事項をまとめ、学んだ表現を利用して英語で自己表現する。（30分）	
	第15回	(課題)全体の復習 教科書(p. 150-p. 151)を事前に読む。（30分） 復習（時間）：試験に向けて、単語や表現が覚えられているか確認する。（30分）	
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	ディプロマポリシー（卒業認定・学位授与に関する基本的な方針）の3. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力の修得を目指すにおいて、グローバル化の進む地域社会で求められる英語コミュニケーション能力を有することが望ましいと捉え、実践的なレベルでの英語力を育むことを目標とする。		
	【身に付くスキル】 表現力・グローバルな視野		
到達目標	①身近なトピックに関する英語語彙を習得する。 ②まとまった英語文を読み、理解することができる。 ③思考力を養うとともに、自分の意見や考えを簡単な英語で表現できる。 ④簡単な英語を用いて自・他の要求を満たすことができる。 ⑤TOEIC 350～450 レベルの語彙、文法、リーディングに対応できるようになる。		
課題や小テスト等のフィードバック	講義内で解説する。		

の方法	
履修上の注意	・語学は、地道な努力が必要とされる積み重ねの教科である。したがって、継続する学修姿勢が求められる。 ・CDやカセットを使用するため、授業中の出入りを厳禁する。 ・提出物はワープロで作成するようお願いする。
成績評価の方法・基準	・①&②を統合して評価する。 ①課題提出、学修意欲（50%） ②中間・期末定期試験（50%）
教科書	ヒューゴの不思議な発明 スクリーンプレイ 2015年 1600円
参考書・教材	
備考	演習科目 課題については、詳細は授業内で指示するが、YouTubeなどのネット情報を活用し、感想や調査の成果をMellyを通じて提出してもらう。
教員との連絡方法	Melly 特に遠隔授業の回はMellyを通じて授業に招待するので、開始時間直前にMellyをチェックすること。